



比例は日本共産党へ、県内6小選挙区で勝利し 新潟から政権交代実現を！



小池晃書記局長がオンライン演説会 藤野衆院議員、たいら予定候補も訴え

9月11日、新潟県共産党オンライン演説会が開かれ、日本共産党の小池晃書記局長がお話しました。遠藤れい子県議が司会し、藤野やすふみ衆院議員、たいらあやこ予定候補が力強く訴えました。

【質問】新潟県にとって、どんな選挙？

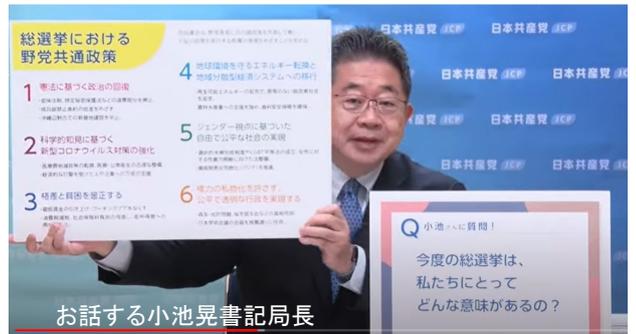
【答】原発再稼働を

藤野保史衆院議員の追及で、経産省エネルギー庁の幹部が頻繁に新潟県を訪問し、知事と秘密裏に面会し、県会議員と会食を繰り返していたことが明らかになりました。東電柏崎刈羽原発の再稼働をねらう地ならしにほかなりません。

しかし、東電のお粗末な実態が次々明らかにになり、原子力規制委員会からも「東電は危険な核物質を扱う資格はない」との判定が。

新潟日報のアンケートでは3分の1を超えている県議が「東電は撤退すべきだ」と回答。自民党すら愛想をつかしています。総選挙で共産

党の躍進と野党共闘の



総選挙における野党共通政策

勝利で、柏崎刈羽原発をなくそうじやありませんか。

【答】美味しいお米が危ない！新潟の未来を左右する選挙です。

新潟は作付け面積でも収穫量でも農業産出額でも全国一、日本一の米作りの県です。

新潟産コシヒカリは美味しいと高い評価。しかし、コロナの影響で需要が大幅に減少し在庫が増え、農協の概算

払いが大幅にダウンしています。

国が直ちにやるべき

ことは、過剰な在庫を政府が買い取り市場から隔離すること。史上最大の減反を押し付ける一方、77万トンのミニマムアクセス米の輸入を続けている。TPP

を進めて、食糧自給率は37%と過去最低に。農業をつぶす亡国の自

民・公明政治に終止符を打とうではありませんか。

【質問】コロナ感染が心配。どうやって抑え込むの？

【答】科学を無視しGOTOや五輪など暴走政治。国民には説明しないで強権ふるう安倍・菅政権。

コロナ対策でも「在宅療養」という究極

の自己責任の押し付けは許せない！

何よりもきちんと医療が受けられるようにすること。早期に治療すれば命を守ることができる。しかし新潟でも病床使用率は5割に近い。感染の広がりを抑える大規模な検査、店をつぶさない補償、失業者を作らない対策、暮らしを支える支援を、持続化給付金は一回だけでなく何度でも必要だ。

こんな時に医療を削る政治はとんでもない。自民・公明は75歳以上の医療費2倍化法案を強行。実施は来年。ならば今度の選挙で政権交代し、値上げをストップさせましょう。

日本共産党のホームページを開くと、オンライン演説会の案内多数あり。聞きたい演説会を選択します。

女性之力・若者之力で政権交代を実現させよう